

# Internet Explorer サポートツール解説書

## 概要説明

Internet Explorer をメインに利用されることを想定している運用に対してシステムの安定化や使いやすさを向上させるために必要な機能を提供します。

#### ご注意

- このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
- このマニュアルの著作権はカシオ計算機株式会社に帰属します。
- 本書中に含まれている画面表示は、実際の画面とは若干異なる場合があります。予めご了承ください。

© 2008 カシオ計算機株式会社

Microsoft, MS, ActiveSync, Active Desktop, Outlook, Windows, Windows NT, および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Microsoft 社の製品は、OEM 各社に、Microsoft Corporation の 100%出資子会社である Microsoft Licensing, Inc.によりライセンス供与されています。



## 目次

1. はじめに.....	1
2. 概要.....	1
3. インストール.....	2
3-1. インストール方法.....	2
3-2. インストール内容.....	4
4. 機能紹介.....	5
4-1. 無線 LAN 接続監視機能.....	5
4-1-1. 機能内容.....	5
4-1-2. 構成.....	5
4-1-3. 動作フロー.....	6
4-1-4. 初期設定.....	7
4-1-5. 通常操作.....	8
4-1-6. 管理操作.....	9
4-2. キャッシュ削除機能.....	10
4-2-1. 機能内容.....	10
4-2-2. 構成.....	10
4-3. IE 操作機能.....	11
4-3-1. 機能内容.....	11
4-3-2. 構成.....	14
4-3-3. 動作フロー.....	14
4-3-4. 操作方法.....	15
4-4. TV-Style ナビゲーション モード.....	16
4-4-1. 機能内容.....	16
4-4-2. 構成.....	16
4-4-3. 操作方法.....	16
5. 付録.....	17
5-1. DT-X7 マウスエミュレータモード.....	17

# 1. はじめに

Internet Explorer（以下 IE と略）を主に利用されることを想定した運用に対して、システムの安定化と基本機能の操作を向上させるための機能を提供します。

このプログラムは以下の機種のみでご使用になれます。  
その他の機種では使用しないでください。

<<対象機種>>

- DT-5200 シリーズ : M50、M50C、M50S、M50SC . . . Build#5044
- DT-X7 シリーズ : M50、M50S . . . Build#5138

## 提供ファイル

- Setup.exe . . . CAB ファイル自動実行用モジュールです。
- IE\_SupportTools\_200.ARMV4I.CAB . . . IE サポートツールのインストーラーです。

IE サポートツールにつきましては、弊社において各種評価・エージングテストを行っておりますが、ご使用の際は、十分なテストを行った上、ご利用頂けますようお願い致します。

# 2. 概要

IE サポートツールでは以下の機能の提供を行います。

- 無線 LAN 接続監視
- キャッシュファイル削除
- IE 操作

## ■ 無線 LAN 接続監視機能

無線 LAN 接続監視機能は、DT-5200/DT-X7 の電源 ON（リジューム復帰）時に無線 LAN カードモジュールが使用できるようになるまでメッセージ画面を表示し、誤操作を防止します。また、このツールの機能として、パスワード設定や、指定したアプリケーションを起動、システム安定稼働のための定期的なリセット運用が出来ます。パスワードを設定することにより、第三者の使用を防ぐことが可能です。

## ■ キャッシュファイル削除機能

この機能は、IE を用いてネットサーフィンを繰り返していると、IE のキャッシュクリアボタンでも削除されないキャッシュファイルが貯まることがあります。そのまま繰り返し使用すると IE アプリケーションを OFF/ON しても画面が立ち上がらなくなるなどの不具合が生じます。この機能はリセット時にキャッシュファイルを削除する機能です。

## ■ IE 操作機能

この機能は、IE の機能を利用する為のメニューです。以下の機能が利用できます。

- ・ ツールバーの非表示の切替え
- ・ 最新の情報に更新
- ・ IE の終了
- ・ 指定された URL への移動

# 3. インストール

## 3-1.インストール方法

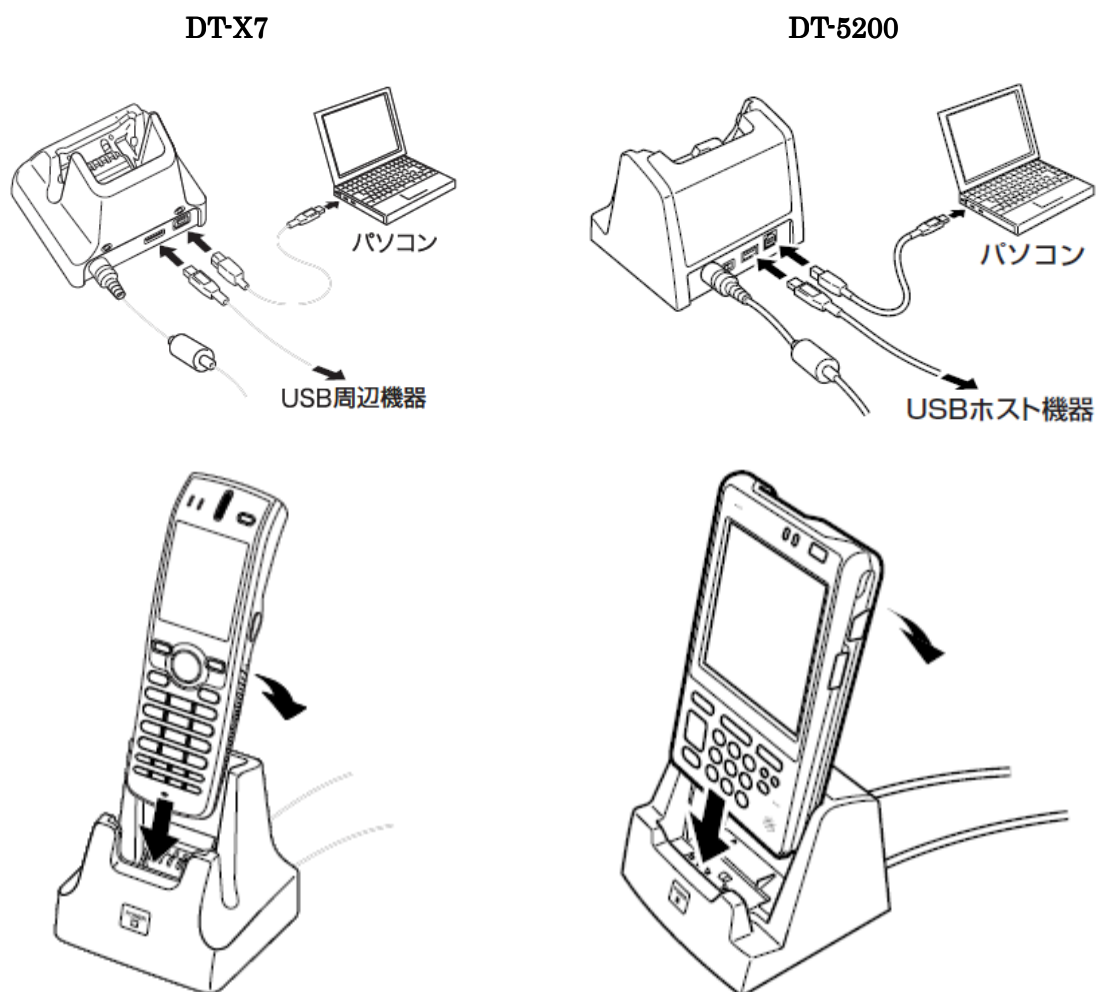
提供ファイルである Setup.exe と IE\_SupportTools\_200.ARMV4I.CAB を本体の ¥FlashDisk¥Ce¥Arm フォルダにコピーします。  
コピー後、本体をリセットすることでインストールを開始します。

ファイルコピーの手段としては、下記の方法があります。

- ・ ActiveSync を使用して、PC よりダウンロードする方法
- ・ miniSD カード<sup>※</sup>を利用して、コピーする方法 (DT-5200 のみ)
- ・ カシオ通信ツール LMWIN を使用して、PC よりダウンロードする方法

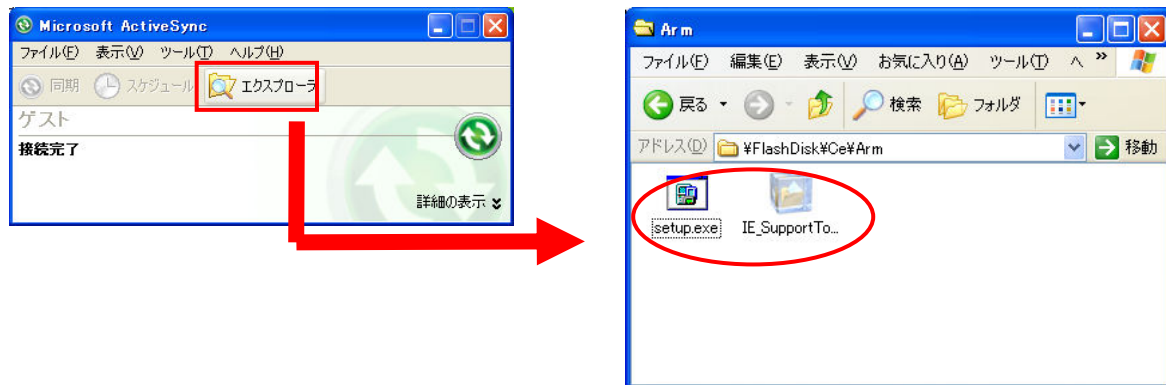
ここでは、ActiveSync を利用してファイルをコピーする方法を説明します。

PC と DT-5200/DT-X7 をクレードルで接続します。



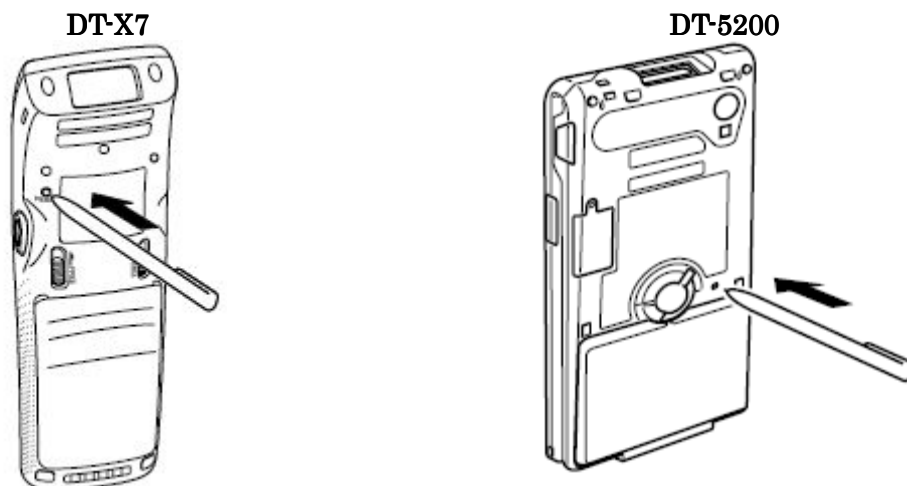
ActiveSync 接続完了後、DT-5200/DT-X7 の以下のフォルダに Setup.exe と IE\_SupportTools\_200.ARMV4I.CAB をコピーします。

[ダウンロード先：¥¥FlashDisk¥Ce¥Arm]



本体裏のリセットボタンを押し、リセットすると起動後、自動的にインストールが行われます。インストールが終了すると、5秒後に自動的にリセットされます。

インストールが完了したら、なるべくバックアップを行うことを推奨致します



## 3-2. インストール内容

ファイル

ファイル名	パス
SSLANCheck.exe	¥Program Files¥IESupportTools
Cache_Del.exe	¥Program Files¥IESupportTools
IE_Tool.exe	¥Program Files¥IESupportTools
IE_Tool.ini	¥Program Files¥IESupportTools
SSLANCheck.exe へのショートカット	¥Windows¥スタートアップ
Cache_Del.exe へのショートカット	¥Windows¥スタートアップ

レジストリ

HKEY_CURRENT_USER		
Software¥Microsoft¥Internet Explorer¥Main	Display Inline Videos	1
	Directional Tabbing	1
	Show AddressBar	1
	Display Inline Images	1
	Disable Auto SIP	1
	Show image placeholders	1
	Focus Rectangle	1
	Force-Fit Layout	1
Force-Fit Hard Min	1	
HKEY_LOCAL_MACHINE		
HARDWARE¥DEVICEMAP¥KEYBD	Fn9LaunchPath	¥Program Files¥IESupportTools¥ie_tool.exe



# 4. 機能紹介

## 4-1.無線 LAN 接続監視機能

### 4-1-1.機能内容

無線 LAN 接続監視機能は、電源 ON 時（リジューム復帰時）に無線 LAN がアクセスポイントに接続できるまで、ダイアログを表示し画面操作を行えなくする機能です。

その他、以下のような設定が可能です。

- ・ パスワード設定
- ・ 指定アプリケーション起動設定
- ・ リセット設定

### 4-1-2.構成

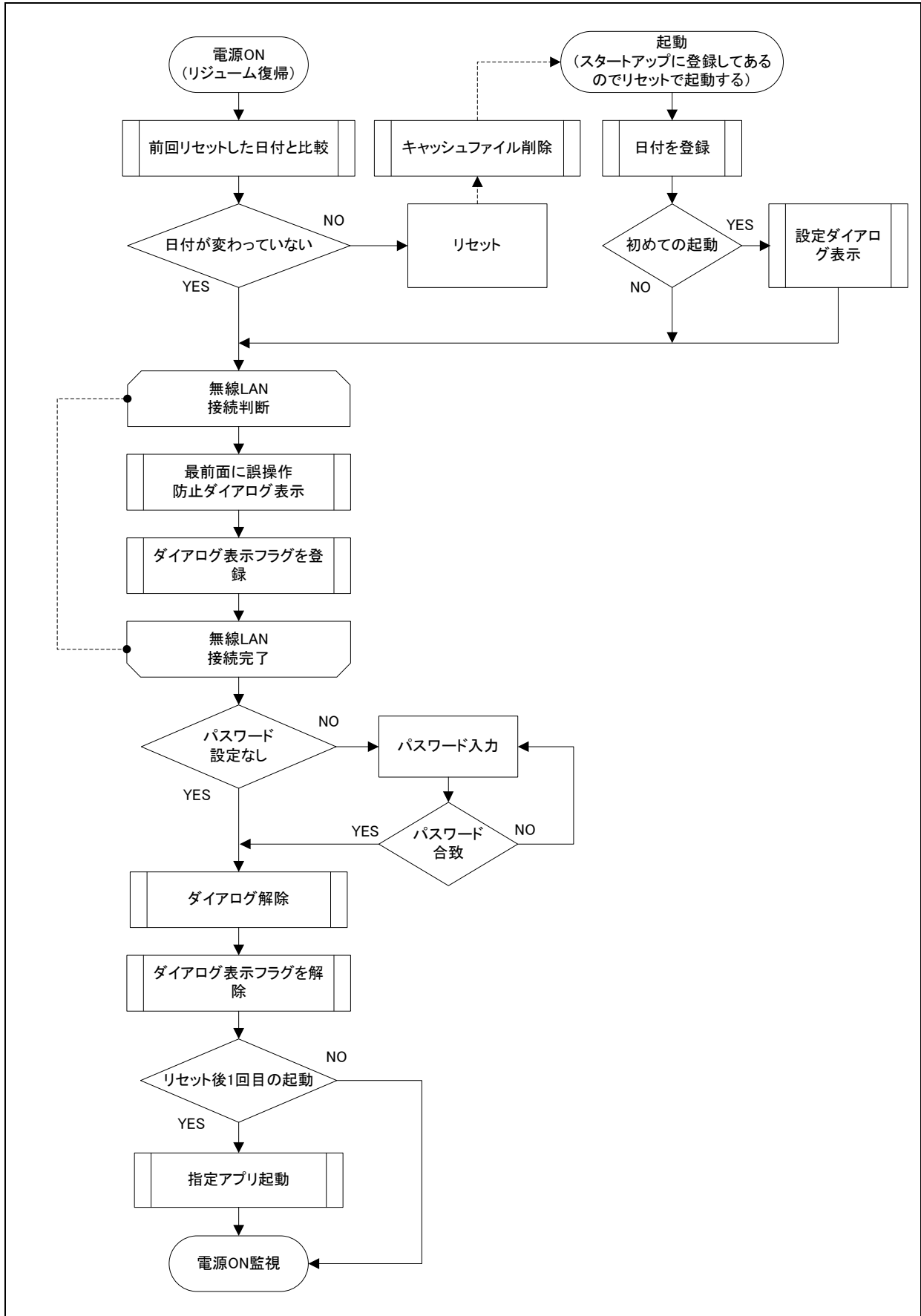
ファイル

ファイル名	パス
SSLANCheck.exe	¥Program Files¥IESupportTools
SSLANCheck.exe へのショートカット	¥Windows¥スタートアップ

レジストリ

HKEY_LOCAL_MACHINE		
SOFTWARE¥CASIO¥SSLANCheck	PassEnable	パスワード有効無効
	Pass	パスワード
	nTimeout	ダイアログ表示タイムアウト
	AppPass	起動アプリケーションパス
	AppEnable	アプリケーション起動有効無効
	Boot	ダイアログ表示中フラグ

### 4-1-3.動作フロー



## 4-1-4. 初期設定

はじめて起動すると画面 0-1 のような画面が起動します。

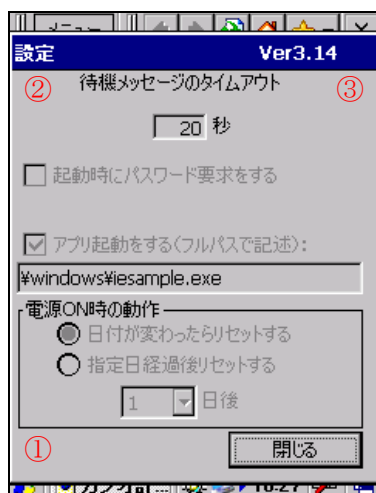
画面 0-1 の画面の隅を左下→左上→右上（①②③の場所）の順にタップすると、画面 0-2 が表示されます。※詳細は、3-2. 管理操作の項をご覧ください。

ここで待機メッセージ表示時間のタイムアウト設定、パスワード設定、起動アプリケーションの設定等を行って、保存ボタンを押してください。

管理画面（画面 0-2）に移行せずに“閉じる”ボタンを押下した場合は、初期値のまま起動します。

<初期値>

項目	DT-5200	DT-X7
待機メッセージタイムアウト時間	20 秒	20 秒
起動時にパスワードを要求する	なし	なし
パスワード	空白	空白
アプリ起動	有	有
アプリパス	¥windows¥iesample.exe	¥windows¥ie.exe
電源 ON 時の動作	日付が変わったらリセットする	日付が変わったらリセットする



画面 0-1  
設定画面



画面 0-2  
設定画面（入力可）

## 4-1-5.通常操作

- ① 本体の電源がON又は、リセットされると、パスワード設定の有無により画面 1-1、又は画面 1-2 が表示されます。
- ② あらかじめパスワードが設定されている場合には、パスワードを入力します。(画面 1-3) 無線 LAN の準備が完了し、入力したパスワードが正しい場合には、画面 1-1 を閉じてタスクトレイにアイコンを表示します(画面 1-4)。
- ③ 無線 LAN の準備が完了しても入力したパスワードが正しくない場合には、画面 1-3 を表示します。  
パスワードが正しく入力された状態で、“閉じる” ボタン又は、Enter キーが押下された場合、画面 1-3 を閉じてタスクトレイにアイコンを表示します(画面 1-4)。
- ④ 無線 LAN の準備ができない(無線圏外等) 状態で一定時間(初期値は 20 秒)経過すると、画面 1-5、又は画面 1-6 (パスワード有りの場合) を表示します。  
パスワードが正しく入力された状態で、“閉じる” ボタン又は Enter キーが押下された場合、画面 1-5、又は画面 1-6 を全て閉じてタスクトレイにアイコンを表示します(画面 1-4)。
- ⑤ 電源 ON 時に前回起動時より日時が変化していたらシステム安定化の為、リセットを行います(画面 1-7)。



画面 1-1  
パスワード設定なし



画面 1-2  
パスワード設定有



画面 1-3  
パスワードエラー



画面 1-4  
タスクバーアイコン



画面 1-5  
無線 LAN 非接続






画面 1-6  
無線 LAN 非接続(パスワード)



画面 1-7  
再起動要求メッセージ

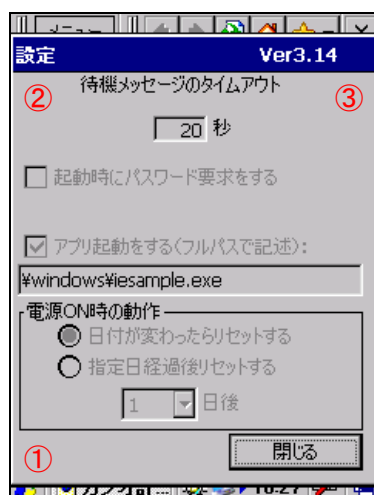
## 4-1-6.管理操作

注) DT-X7 では、マウスエミュレータモードを利用して操作します。(付録参照)

- ① 画面 2-1 でタスクトレイの  アイコンをタップすると、画面 2-2 が表示されます。
- ② 画面 2-2 で閉じるボタンをタップすると、画面を閉じてタスクトレイにアイコンが表示されます。(画面 2-1)
- ③ 画面 2-2 の画面の隅を左下→左上→右上 (①②③の場所) の順にタップすると、画面 2-3 が表示されます。
- ④ 画面 2-3 にてパスワードを入力することでパスワードが設定されます。
- ⑤ 画面 2-3 にて  または、  がタップされると、電源ON時のメッセージ表示のタイムアウト時間の設定を1秒単位で変更できます。(設定範囲 10~60 秒)
- ⑥ 画面 2-3 にてアプリ起動をするにチェックを入れ、起動するアプリのフルパスを入力すると監視画面表示後、指定したアプリケーションが起動します。  
**※このアプリケーション起動は、リセット起動時のみしかアプリケーションを起動させませんのでご注意ください。**
- ⑦ 画面 2-3 で保存ボタンをタップすると、タイムアウト値、パスワード登録、起動アプリケーション登録、電源 ON 時の動作を指定して、画面を閉じてタスクトレイにアイコンが表示されます。(画面 2-1)
- ⑧ 画面 2-3 で終了をタップすると、プログラムを終了します。



画面 2-1



画面 2-2



画面 2-3

## 4-2. キャッシュ削除機能

### 4-2-1. 機能内容

本体リセット起動時に IE で利用しているキャッシュフォルダのファイルを削除します。

キャッシュフォルダ
¥Windows¥Profiles¥guest¥Temporary Internet Files¥Content.IE5

### 4-2-2. 構成

ファイル

ファイル名	パス
Cache_Del.exe	¥Program Files¥IESupportTools
Cache_Del.exe へのショートカット	¥Windows¥スタートアップ

## 4-3.IE 操作機能

### 4-3-1.機能内容

IE の以下の操作をメニュー画面から操作できるようにします。

Fn+9 でメニューを起動します。IE が未起動の場合は、IE を起動します。

メニュー画面では、以下の操作が可能です。

- ・ IE の起動
- ・ ツールバーの非表示/解除
- ・ 最新の情報に更新
- ・ IE の終了
- ・ 指定 URL へ移動



メニュー画面

- ①現在の電池残量の表示
- ②現在の無線 LAN 電波強度の表示
- ③ツールバーの非表示/解除します
- ④最新の情報に更新します
- ⑤IE を終了します
- ⑥INI ファイルに定義した URL1 へのショートカット
- ⑦INI ファイルに定義した URL2 へのショートカット
- ⑧このメニューを閉じます

#### <電池残量表示>

デバイスの状態に応じて以下のアイコンを表示します。

アイコン					
電池残量 (%)	60 以上	50、40	30、20	10 以下	充電中

#### <無線 LAN 電波強度表示>

デバイスの状態に応じて以下のアイコンを表示します。

アイコン					
電波強度 (dbm)	-66 以上	-67~-72	-73~-78	-79 以下	非接続

<ツールバーの非表示/解除>

通常

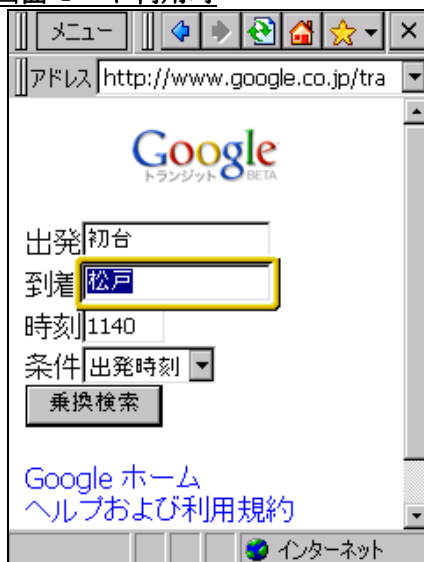


ツールバー表示



ツールバー非表示

IE 全画面モード利用時



ツールバー表示

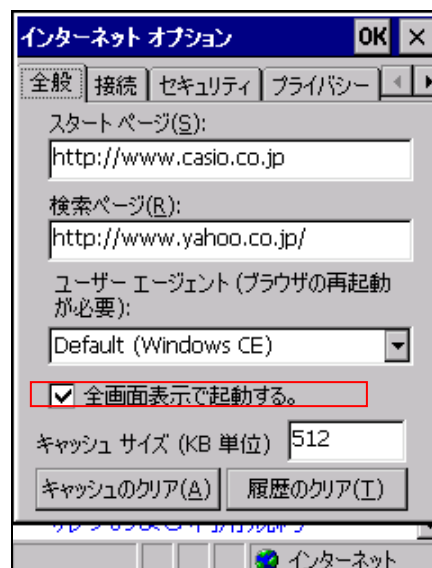


ツールバー非表示

⚠ <制約事項>

IE のメニューより“全画面表示”を指定した場合、正常に全画面モードに移れない場合があります。

全画面モードで起動する場合は、IE のメニューより“オプション” → “全般” タブの“全画面表示で起動する”にチェックを入れて起動してください。





### <最新の情報に更新>

IE に対して、最新の情報に更新のコマンドを送ります。

### <IE の終了>

IE を終了させます。

### <URL1/URL2>

INI ファイルに定義した URL へ移動します。

INI ファイル格納場所：¥Program Files¥IESupportTools¥IE\_Tool.ini

INI ファイル書式

- KEY と VALUE の区切りは”=”です。
- 行の最後は CR または CR/LF です。

[Data]セクション

- メニューにて移動する URL を記述します。

初期値

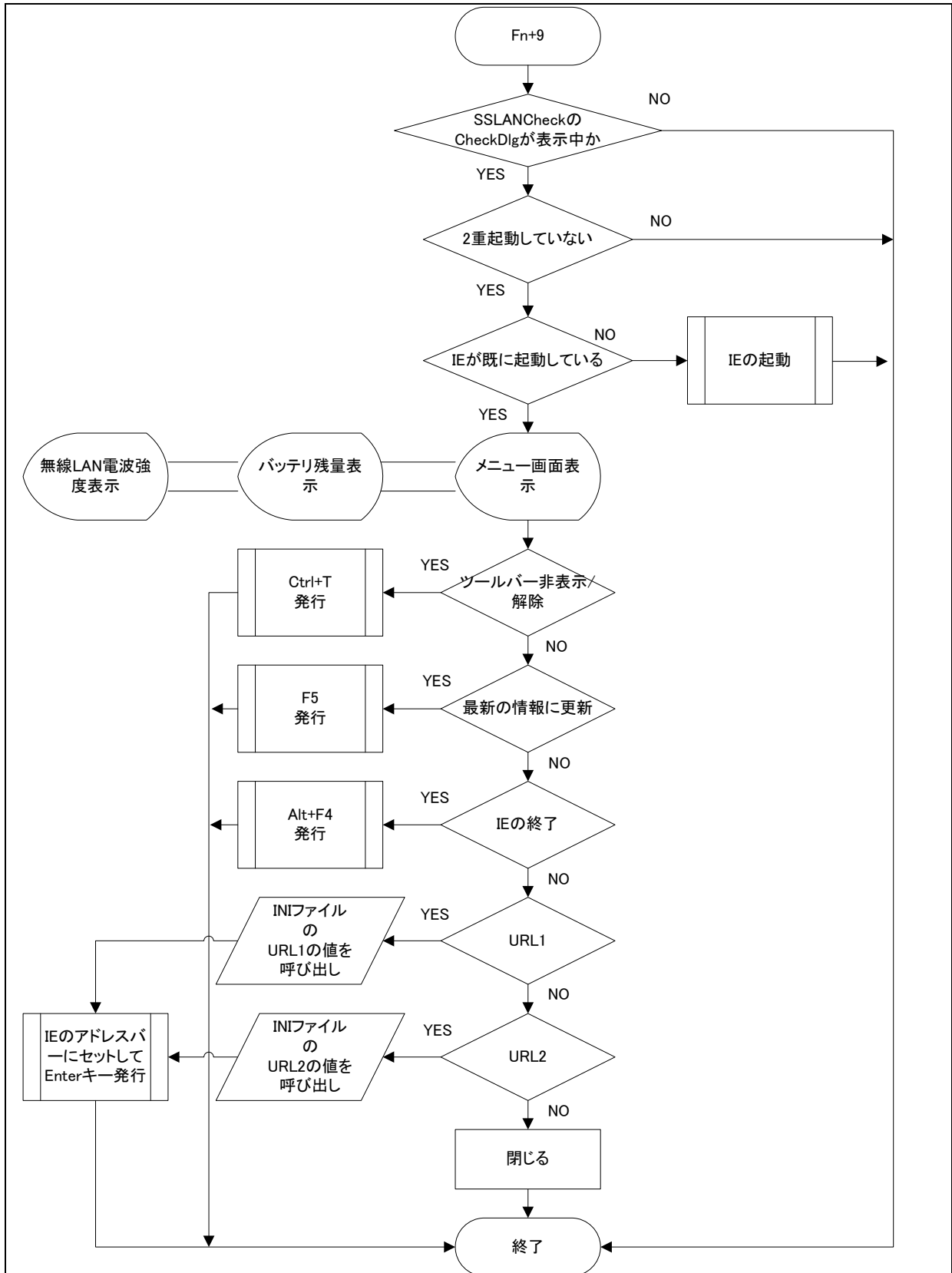
KEY	VALUE
URL1	http://www.google.co.jp
URL2	http://world.casio.com

### 4-3-2.構成

ファイル

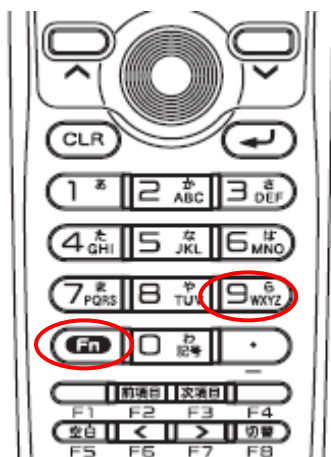
ファイル名	パス
IE_Tool.exe	¥Program Files¥IESupportTools
IE_Tool.ini	¥Program Files¥IESupportTools

### 4-3-3.動作フロー



## 4-3-4.操作方法

### DT-X7



Fn+9 でメニューを起動します。  
IE が未起動の場合は、IE を起動させます。

⚠ 注意！ 下図のダイアログ表示中は、メニューは表示されません。



### DT-5200



DT-X7 の場合：

上下キーで選択項目を移動させ、Enter キーで決定します。

DT-5200 の場合：

実行した項目を直接タップすることで実行できます。

## 4-4.TV-Style ナビゲーション モード

### 4-4-1.機能内容

フォーカスがある部分を視覚化し、上下左右+Enter キーによる IE のナビゲーションを可能にします。

### 4-4-2.構成

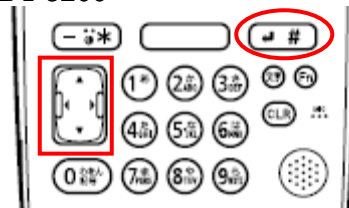
レジストリ

HKEY_CURRENT_USER		
Software¥Microsoft¥Internet Explorer¥Main	Display Inline Videos	1
	Directional Tabbing	1
	Show AddressBar	1
	Display Inline Images	1
	Disable Auto SIP	1
	Show image placeholders	1
	Focus Rectangle	1
	Force-Fit Layout	1
	Force-Fit Hard Min	1

### 4-4-3.操作方法



DT-5200



DT-X7



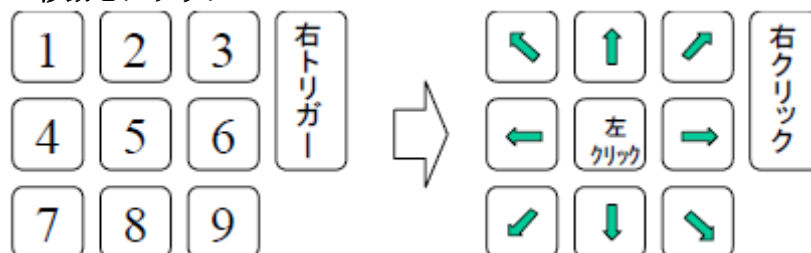
上下左右キーにて項目移動  
Enter キーで決定

# 5. 付録

## 5-1.DT-X7 マウスエミュレータモード

タッチパネルを持たないDT-X7 を保守するために用意した機能であり、テンキーと右トリガキーを使ってマウスの動作をエミュレートします。

### マウスカーソルの移動とクリック



### 左ダブルクリック

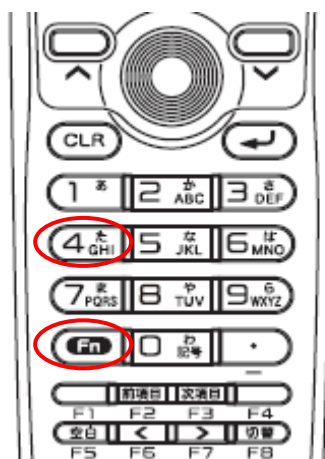
[5]キーを二回連続して押すと、左ダブルクリック動作を行います。

### ドラッグ&ドロップ

[5]キーを押した状態でカーソル移動キーを入れると、デスクトップのアプリケーションアイコンやファイルエクスプローラのフォルダやファイルをドラッグすることが可能です。[5]キーを離れた瞬間にドロップすることができます。

### マウスエミュレータ(マウスカーソル)のオン・オフ

マウスエミュレータは[Fn]+ [4]キーにより有効/無効を切り替えることができます。



## カシオ計算機お問い合わせ窓口

### ソフトウェア開発に関するお問い合わせ

- テクニカルインフォメーション・オンラインサポートサービス（有償）  
<https://techinfo.casio.co.jp/support/>

### 製品に関する最新情報

- 製品サポートサイト（カシオペア・ハンディターミナル）  
<http://casio.jp/support/pa/>

### 製品の取扱い方法のお問い合わせ

- 情報機器コールセンター



**0570-022066**

市内通話料金でご利用いただけます。

市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS 等をご利用の場合、**048-233-7241**

## カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

TEL 03-5334-4638(代)